



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行

釧路市連合町内会

☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内

電話 0154-31-4255

直通電話・Fax 0154-23-2101



『町内会活動研修大会』

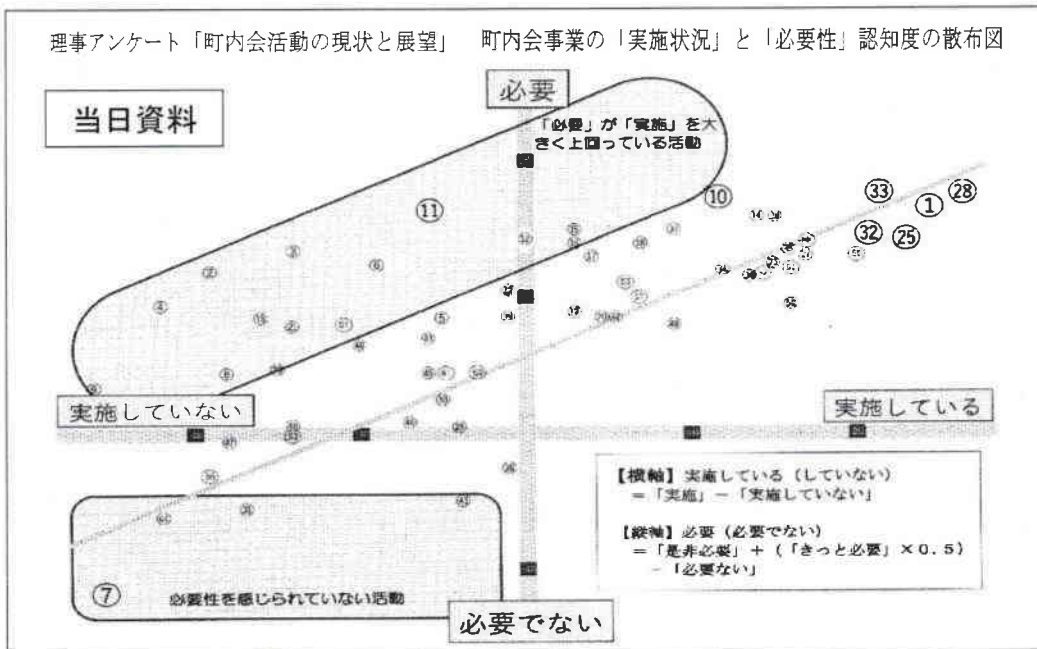
町内会活動研修大会（9月13日（水）開催）は連町理事に行ったアンケート調査の報告から始まり、釧路新聞社の星社長、土岐副会長、牧野理事のパネルトークに続きました。

下の資料は、アンケート報告の際に用いられた資料の一部で、日頃の町内会活動では「回覧板の活用」「街路灯の維持管理」「清掃活動」「弔慰金の支給」などが必要性も実施度も高く位置付けられており、「高齢者の把握」に関しては「必要」と思うものの取り組みがされていないと読み取れます。また町内会事業として必要性が感じられないという評価の事業もありました。

パネルトークでは、津波から人命を守るための大楽毛地区の要望とそれに対する市の対応や、高齢化社会を見据えたサロン活動の事例などが紹介されました。トークの中で、津波避難に関し、自宅にいない時にも被災することがあるので、「津波の時は高いところに逃げる」などわかりやすいメッセージを伝えることが大事との指摘がありました。

次に多くの町内会で課題となっている後継者問題についてトークが進められ、2つの方向性が語られました。一つは町内会事業の魅力を高め会員に関わりを持ってもらう中で後継者を見つけるもの、もう一つは町内会事業を取捨選択し、役員の負担軽減を図って引き受けやすい条件を整えてはどうか、というものでした。

理事アンケート「町内会活動の現状と展望」 町内会事業の「実施状況」と「必要性」認知度の散布図



番号の示す事業(抄)

- ①街路灯の維持管理
- ⑦地域食堂の実施
- ⑩高齢者の把握
- ⑪支援を必要とする
高齢者の把握
- ⑫弔慰金の支給
- ⑬回覧板の活用
- ⑭清掃活動（一斉清掃）
- ⑮清掃活動（町内会独自の実施他）



会場の様子

パークゴルフ大会、無事終了。

昨年は4会場とも雨天中止となったこのパークゴルフ大会ですが、今年は（8月26日（土））に無事を終えることができました。前日には気温の上昇に伴う熱中症の心配をしていたところですが、霧又は曇天で、熱中症の心配は無用で終わりました。

各コースの入賞者は次のとおりです。

ご協力をいただいたパークゴルフ協会の皆様ありがとうございました。

河畔コース開会式



順位	河畔コース				太平洋コース			
	男性		女性		男性		女性	
優勝	工藤 敏己	89	倉島 紀江	102	今 勝男	97	島元 良子	99
準優勝	斉藤 久士	90	滝井 美子	104	吉田 三郎	99	加藤 澄子	101
3位	田村 保之	92	佐藤 泰子	104	小野寺省平	100	宮下 秀子	105
4位	秋田清三郎	94	中川奈保子	105	小坂 俊道	100	宮内美智子	107
5位	片所 安之	95	山崎千賀子	106	木村 正明	101	吉田由紀子	107
6位	安田 繁	95	荒井 春子	107	斉藤 和男	101	川手真智子	112
7位	佐藤 正雄	95	木村 よし子	108	小栗 秀明	101	東谷 美江	113
8位	赤澤 擴	95	🚩		苔米地 武	102	🚩	
9位	清水 明	96			北橋 克也	102		
10位	吉田 純一	96			能登 勝司	102		

順位	阿寒コース				音別コース			
	男性		女性		男性		女性	
優勝	大谷 和明	97	佐藤 禮子	107	佐藤 信義	107	川口津栄子	127
準優勝	紺野 文雄	97	松本 悦子	108	大場 久雄	109	佐藤千賀子	132
3位	斉藤 茂	98	勘川 敏子	110	石倉 弘宣	111	加須屋登喜子	137
4位	勘川 浩正	99	中野 愛子	113	加須屋勝治	112	五井 範子	137
5位	谷藤 進	100	谷藤 康子	113	村上 博彦	118	青野 政子	142
6位	中尾 繁	101	野崎 博子	119	村上 信雄	120	熊谷 千歳	146
7位	松永 勝幸	102	渡辺 律子	130	金子 義久	125	村上 好子	150



太平洋コース



音別コース



阿寒コース（プレーオフ）

「青少年健全育成大会」のお知らせ

町内会は地域で子どもたちを見守り育む活動を行っております。さらに効果的な活動に資することを目的に「青少年健全育成大会」を実施します。ご参加をお待ちしています。

日時：11月11日（土）10：00～ 場所：釧路キャッスルホテル3階

講師：釧路市教育委員会 教育指導参事 本川敬一氏

*中学生の意見発表もあります。

井須ドクターの診察室

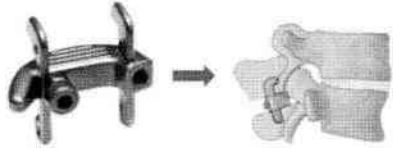
第9回



釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

ブロック治療の専門家と思われているようで、ブロック治療のみを希望する患者さんが時々、私の外来を受診します。先日、仙腸関節ブロックを希望して他院から紹介された患者さんを診察、精査したところ、仙腸関節障害ではなく腰椎椎間変とわかり外科治療を施行しました。患者さんに「先生はブロック治療の専門家と思っていました。患者さんだっただけです」と言われました。「昔から私は脳神経外科医であり、ブロック治療専門医ではない」とつぶやいてしまいました。

2年程前から、私は「間欠性跛行を呈する腰部脊柱管狭窄症に有効である腰椎制動術と言う低侵襲手術」に熱心に取り組んでいるのですが、患者さんにはその良さがなかなか理解してもらえません。



Swift システム
棘突起間スペーサーによる腰椎制動術

- *腰椎制動術の利点**
- (1) 間欠性跛行を呈する腰部脊柱管狭窄症例に適応
 - (2) 椎弓や黄色靭帯の切除を行わず、神経を露出したない手術法であるため、安全な手術法である
 - (3) 局所麻酔下の手術が可能
 - (4) 術後、数日で退院が可能
 - (5) 血をサラサラにする薬を止めなくても手術が可能
 - (6) 心臓病、腎疾患、高齢のため、全身麻酔のリスクが高い患者さんにも対応が可能

～「あなたのやさしさが、誰かを笑顔にする・・・」

日本赤十字社社資制度のご紹介～

組織・団体 紹介コーナー⑯

日本赤十字社北海道支部釧路市地区
事務局長 橋本博恵

日本赤十字社北海道支部釧路市地区は、釧路市民の皆様へ赤十字へのご理解とご協力、赤十字活動へのご参加を呼びかけています。まちなかの街頭放送にて広報も行っているため、放送を耳にしたことのある方もいらっしゃるかもしれません。

赤十字社の活動資金は、皆様からのご支援である「社資」によって支えられています。皆様からご支援いただいた「社資」は地域での防災訓練をはじめとする平時のボランティア活動や災害時における救護活動を展開するための重要な財源となっております。

こうした活動を支えていただくため、地域の皆様には、社資のご協力をお願いしておりますが、その際、事務局の職員、赤十字ボランティアが直接お宅を訪問しお願いに伺うほか、町内

会の皆様にご協力をお願いして、社資を募っております。

当地区では町内会の皆様をはじめとする釧路市民の皆様へ社資のご協力をお願いし、直近の令和4年度は2,847件6,504,053円の社資を賜うことができました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

今後も「あなたのやさしさが、誰かを笑顔にする・・・」という想いの下、地域に根ざした赤十字活動を展開して参りますので、引き続き町内会の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

問 事務局（市役所内）

61-5032



- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつろう ゴミのないまち きれいなふるさと

第5回 理事会報告

10月3日(火)の理事会で、次の事業の開催について協議しました。ご参加をお待ちしています。詳しくは連町事務局にお問い合わせください。

①青少年健全育成大会

- ・11月11日(土) 午前10時～
- ・釧路センチュリーキャッスルホテル
- *多くの参加をお願いします!

②料理教室

- ・11月15日(水) 午前10時～
- ・交流プラザさいわい
- ・定員30人(申し込み順)
- *連町女性部幹事に案内をお届けしました。

③(防災ワンデー) 釧路防災講演会 2024

- ・1月14日(日) 午後1時～
- ・観光国際交流センター
- *申込みは消防本部予防課 23-0427 まで。

④新年交礼会

- ・1月19日(金) 午後6時～
- ・釧路センチュリーキャッスルホテル
- ・会費5,000円
- *会費と引き換えに会券をお渡しします。=景品を多数用意して、お待ちしております!=

※理事会後「理事研修会」を行いました。「町内会活動の展望」について、先に行った町内会活動研修大会の内容を掘り下げ、意見交換、情報交換をしました。

“くしろの読書週間 10/27-11/9”

市教育委員会では“すべての世代の人に読書の楽しさを知ってもらおう”べく施策を展開しています。「としょかんフェスタ」や“大人も子どももノーマディアデー～読書の楽しさ体験～”に参加して読書のきっかけを作りませんか。そしてスマホに触れる時間を少しでも、読書に振り向けませんか。(連合町内会は読書推進を応援しています。)

道町連補助金対象事業の二次募集

「ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり」事業の補助金申請(二次募集)が届いています。希望する町内会は12月15日(金)までご連絡ください。その他補助金のご相談がありましたら、事業企画の早い段階から事務局にご相談くださるようお願いいたします。



本年は、地球温暖化の影響で、釧路にも猛暑やゲリラ豪雨がやってきました。が、日頃より町内会の皆様におかれましては、災害対策・地域防災をはじめ地域医療維持にご協力を賜り、感謝申し上げます。

市立釧路総合病院の役割と

かかりつけ医の連合・連携

市立釧路総合病院 病院長 森田 研

当院は、令和3年度に北海道より地域医療支援病院の指定を受けました。聞きなれない名前かもしれませんが、根釧地域の基幹病院として救命に関わる重要な役割を担うための指定です。

効に活用することが求められています。皆様には不便と感じられてしまうかもしれませんが、まずは地域のクリニックにご相談いただき、そこで専門的検査や入院治療が必要と判断され

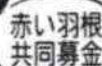
医療も町内会と同様、皆で連合・連携することが必要な時代になってきております。何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

残念ながら医師・看護師は勿論、救急車や病院のベッドにも限りがあります。これは全国共通の課題で、歩ける方は地域のクリニックへ、専門的医療が必要な方は総合病院へ、地域資源を有効に活用することが重要です。救急医療を確保して高度医療を提供するためにも、当院は、かかりつけ医からの紹介制となっています。

た方をご紹介いただくことで、地域医療を維持しております。病状の重い方が一般外来や救急外来で長時間待つことは好ましくはありませんし、重い病気を専門に治療する医師の働き方改革を推進することが今後重要です。

主な行事予定

- 11月11日(土) 青少年健全育成大会
- 11月15日(水) 女性部幹事会料理教室
- ※次回の連町通信は、12月22日発行です。



連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。